

きてみてナース みてなへス

市立福知山市民病院

620-8505

京都府福知山市厚中町231番地

TEL:0773-22-2101

FAX:0773-22-6181

ホームページ

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>



～一度私たちの病院に来てみませんか？～ 第58号 発行日:令和8年7月24日

チームで支える看護師の一日

当院の先輩たちは日々どのような現場で働いているのでしょうか？

今回は、マンツーマン指導で成長中の「手術室1年目」と、安全を第一に守る「病棟」の先輩看護師のリアルな様子に密着しました！

手術室看護師の一日



術前準備

朝9時の患者さん入室に向けて、手術の術式に必要な器械や物品を準備します。
滅菌状態や器械の動作を念入りに確認し、「清潔・不潔」の区別を徹底して清潔野（無菌状態の領域）を保ちます。
この確実な準備が、安全でスムーズな手術へと繋がっています。

手術中のサポート

先輩看護師のマンツーマンの指導のもと、器械出し介助を行っています。
手術の流れや執刀医の動きを予測しながら、円滑な手術の進行をサポートします。
また、無菌操作を徹底し、患者さんにとって安全な手術環境の維持に努めています。



6階北病棟看護師の一日



安全を守る 徹底した取り組み

6階北病棟は血液内科と総合内科の混合病棟です。白血病やリンパ腫など、血液のがんを患う患者さんが多く入院されています。治療では化学療法が多く行われるため、患者さんの取り違えや点滴の流量間違いを防ぐよう細心の注意を払っています。薬剤の投与時は必ず2名で指差し呼称を行い、厳格なダブルチェックを実施しています。

病棟看護師の一日は情報収集から始まります。

患者さんの疾患や病状の経過を把握し、今日どのようなケアが必要かをアセスメントします。また、曜日ごとにカンファレンスを実施し、看護計画の見直しを行っています。退院にあたって必要なサポートなどを話し合い、チーム全体で看護の方向性をすり合わせています。

情報収集と カンファレンス



新人さんの声

新人さんに
アンケートをとってみました！



実際に働いてみた感想

- ・ケアだけでなく時間管理や判断、連携、記録、報告など多くの役割を担っていることを実感した
- ・セル看護方式なので先輩看護師とペアで動き、困った時すぐに相談ができ働きやすい
- ・覚えることが多く大変ではあるが、少しずつできることが増え、日々学びがあると感じる

市立福知山市民病院に就職を決めた理由

- ・教育体制やスキルアップを目指す環境が整っているから
- ・幼い頃からお世話になった病院で、次は自分が地域に貢献したいと思ったから
- ・当院の「命と健康を守り、信頼される病院」という基本理念に深く共感したから
- ・急性期から在宅医療まで幅広く対応している環境で経験を積みたいと思ったから
- ・新人看護師に対するサポート体制が整っており、先輩看護師との距離も近く、安心して学べる環境があること
- ・インターン時の説明が丁寧で、福利厚生が手厚かったから
- ・実習で指導していただいた際、多職種で協働しながら患者一人に一人に対し、真摯に向き合っておられる姿が印象的だったから

困っていることはありますか？

- ・疾患や症状だけでなく、薬剤についても覚えることが多く、自分の知識、技術不足を感じる
- ・病態についてのアセスメントが難しい

働き始めて意外に感じた事

- ・看護技術だけでなく、多職種との連携やコミュニケーションがとても重要だと感じた
- ・学校で学んだ知識だけでは対応できない場面が多いこと
- ・厳しい環境の中で学んでいくものだと思っていたが、実際は先輩看護師の皆さんが丁寧に指導して下さり、質問しやすく安心して学べる環境だということ
- ・患者さんの小さな変化に気づく観察力や知識が想像以上に求められること

学生の皆様へ

←アンケート実施中！！

今後のキャリア支援に役立てるために是非ご協力をお願いいたします！

回答期限：令和8年8月31日まで

<https://logoform.jp/form/HsVz/1707232>

